



©khara

Super Taikyu Series 2021 Round 1

MOTEGI Super Taikyu 5Hours Race RACE REPORT



スーパー耐久シリーズ 2021 Powered by Hankook 第 1 戦 もてぎスーパー耐久 5Hours Race
2021/3/20-21

ツインリンクもてぎ (1 周 4.801km)

Audi Team AS Sport

#505 エヴァ RT 初号機 Audi R8 LMS GT4(ST-Z)

予選: クラス 11 位 (14 台中)

決勝: クラス 9 位 (14 台中)



2021 年スーパー耐久シリーズが 3 月 20 日～ 21 日に栃木県ツインリンクもてぎにて行われた「もてぎスーパー耐久 5Hours Race」にて開幕いたしました。

予選日までは青空の下走行していましたが、決勝日は一転、春の嵐となり大雨の中でのスタート。#505 エヴァ RT 初号機 Audi R8 LMS GT4 はスタートからプッシュを続けてペースアップ。荒れた展開を上手く乗り切り、順位を 6 位まで上げたところで大雨の為セーフティーカーが導入、戦略的にピット作業を仕掛け更なるポジションアップを図ります。しかしレースは再開されることなく赤旗→レース終了となり、最終順位は ST-Z クラス 9 位となりました。

[予選レポート]

3月20日(土)もてぎスーパー耐久5Hours Raceの予選が行われた。前日までのフリー走行でセットアップ作業を進め、更に熟成を重ねた Audi R8 LMS GT4 はハンコックタイヤとの相性も良く、昨年のもてぎ戦よりもタイムアップに成功し、良い雰囲気の中で予選アタックに挑んだ。

まずはAドライバーの西村選手が2分3秒498をマーク。続いてアタックを重ねて2分2秒台を連発するが、2分2秒552がベストタイムとなった。

続くBドライバー予選では今年よりチームに合流した Shaun 選手がステアリングを握り、まずは2分0秒571をマーク、そして2分0秒071というベストタイムを残した。

AドライバーとBドライバーのタイムが合算され、予選結果はクラス11位となった。雨予報の決勝で巻き返しを図るべく余念のない確認と準備を行った。





[決勝レポート]

3月21日(日)決勝レース当日は朝からかなりの雨がサーキットに降り注いだ。急遽行われることが決定したウォームアップ走行ではウェット路面でのバランスとタイヤのチェックに時間を費やした。

そして12時にセーフティーカー(以下SC)先導からスタートが切られた。ショウン選手は雨脚が強まる中、着実にペースを上げて走行。雨脚が強まり、一時的な路面とタイヤ空気圧の関係から順位を落とすものの、数周でペースを元に戻し果敢に攻めの走りを披露。この時点で6位までポジションを上げる事に成功。

雨量が増えSCが導入されたタイミングでピットインし、西村選手にドライバーチェンジ。相変わらずかなり雨脚が強まる中、コースアウトなくコンスタントに周回を重ね、7位を順調に走行。

そして再度SCが導入されたタイミングでピットイン！岡本選手にドライバーチェンジをしてコース復帰。レースレギュレーションの義務ピット数を早めに消化していく作戦を採ったが、その2周後にまさかの赤旗提示。そしてレースは規定時間を満了しそのまま終了となった。

#505 エヴァ RT 初号機 Audi R8 LMS GT4 は ST-Z クラス 9 位にてレースを終える事になった。



[チーム代表コメント] 田ヶ原章蔵

2021 年度も素晴らしいチームで参戦出来る事に感謝すると共に、自身もドライバーの枠を超えて本格的なチーム代表としてのお仕事デビューでの開幕戦でした！昨年から厳しい BOP で成績は低迷しておりましたが、それが我々を鍛え、成長して開幕戦を迎える事ができました。おかげで大きな一歩を踏めて、結果は最終的に惜しくも下がってしまいましたが、トップ6に入れるレベルになってきております。次戦菅生もしっかり誠実に取り組んで参りますので、皆さん引き続きの応援宜しくお願い申し上げます。



[チーム監督コメント] 澤田栄宏

昨年よりコロナの影響でスケジュール等が心配されておりましたが、まずは、無事開幕戦を迎えることができ関係者の皆様に感謝申し上げます。チームとしては激戦区の ST-Z クラスでの参戦と言うことと昨年同様の BoP の中でどう戦っていくか様々検討し、新たなドライバーを迎えた開幕戦、決勝は残念ながら赤旗中断終了とやり残した事はありましたが、大きな収穫もあり次戦につながる戦い方ができたと感じております。本年も多くのスポンサー様、関係者の皆様に支えられたことに感謝し、次戦以降もチーム一丸となって頑張っていきたいと思います。



[A ドライバーコメント] 西村元希

昨年の最終戦のもてぎでは、マシンのセットアップや乗り方など、出来る事はいろいろトライしたんですが、他のチームにまったく敵わなかったのが、本当に悔しい思いでシーズンを終えました。そこから、チームは各国の有力チームや Audi customer Racing などから情報収集をしてきて、今回の開幕戦もてぎまでに、戦闘力のあるマシンに仕上げてくださいました。また、今季からドライバーとして加わってくれた Shaun 選手も、ブランパン GT アジアや SUPER GT で Audi R8 に乗ってきた経験豊富なドライバーなので、チームの戦力アップに繋がったと思いますし、目指す方向性ははっきりしたのは大きいと思います。今回の予選ではクリアラップをとるのに失敗して目標のタイムを出せなかったで、チームには申し訳ない気持ちです。決勝レースは、ベビーウェットのなか、徐々にペースを上げていった矢先に、豪雨のため SC が入り、そのまま赤旗中止となってしまったので、完全に不完全燃焼ですね。これもレースなので、次戦の菅生に向けて、気持ちを切り替えて頑張ります。



[B ドライバーコメント] Shaun Thong

まず最初に再び EVA RACING からレースに参戦出来る事をとても嬉しく思います。今年も他メーカーの車両に比べ、BoP が理想的でないのは分かっていたんですが、チームと私はクルマのポテンシャルを最大限に活かせるようにセットアップを重ね、ハンコックタイヤからも多くの新しい情報とロングランのデータを収集しました。その結果、クルマは週末を通して良い状態に持ってくることが出来ました。レースは最初のスティントがリヤタイヤの空気圧が想定以上に高くなり過ぎてしまい、ウェット路面でのグリップを大きく失ってしまいました。その後、新しいリヤタイヤに交換してからは直ぐにペースを上げることが出来、14 位から 6 位までポジションを戻し、ドライバーチェンジ後には 7 位、そして最終的な赤旗の後に 9 位となりました。目指していた結果にはなりませんでしたが、次戦 SUGO でチームと一緒により良い結果を出すように頑張っていきます。



[C ドライバーコメント] 岡本武之

開幕戦のもてぎは、決勝前半を Shaun 選手と西村選手が頑張ってくれて一時は 6 位と善戦していましたが、赤旗のタイミングにより結果 9 位となりました。BOP で戦闘力が十分とは言えない中でも少しずつ戦いに参加できるようになってきましたので、次戦以降も上位争いとまではいかないまでも中国に食らいついていけるようチーム一丸となって頑張るとともに、自身も早くチームメイトと同レベルで走れるようになるため引き続き努力していきますので、今後とも応援宜しくお願いします。



[D ドライバーコメント] 藤原能成

昨年に続きまだ治まらぬコロナ禍や頻発する大地震の余震。今大会中にも宮城県にて震度 5 強の地震がありました。ツインリンクもてぎも例外では無く明らかに危険な揺れを感じましたが、特に震源地にお近くの方はかなりの恐怖を感じられたかと思います。まず私達にできる事は、日常を取り戻す事だと思っています。今年も皆様のご協力無くしての開催はできません。私達の活動が皆様の励みになるよう邁進していきたい所存です。肝心の開幕戦は、過去最悪のスタートでした。私が予選中、初の四輪脱輪でチームには迷惑をかけた上、不甲斐ない酷いタイムしか出せず仕舞いです。決勝も若手に重責を担わせてしまう結果となり、最終的には大雨での赤旗中断から終了し乗るチャンスすらありませんでした。今年の ST-Z クラスはとても華やかで新車種も登場し、スター選手も大勢いらっやいます。そんな中で「まだお前は乗っていないレベルでは無い」という天からのお告げだと戒めにします。BoP の厳しさは昨年同様ですが、今年はチームスタッフ一丸となつての努力とサポートで真に向勝負ができるようになりました。これを励みに精進したいと思います！次戦も応援宜しくお願い致します！

